

重点8 就学前（幼稚園）教育の充実

3 子育て支援

ねらい

親の子育てをめぐる不安や孤立感の解消，子どもが身近に友だちをつくりのびのびと楽しく遊べることをめざし，入園前の子どもとその保護者に園庭，保育室を開放しています。おもちゃで遊んだり，紙芝居を見たり，親子でリズム遊びをしたりして，子どもたちにとっては，安心して遊べる場，保護者にとっては，同じ悩みを持つ者どうしの交流の場となっています。

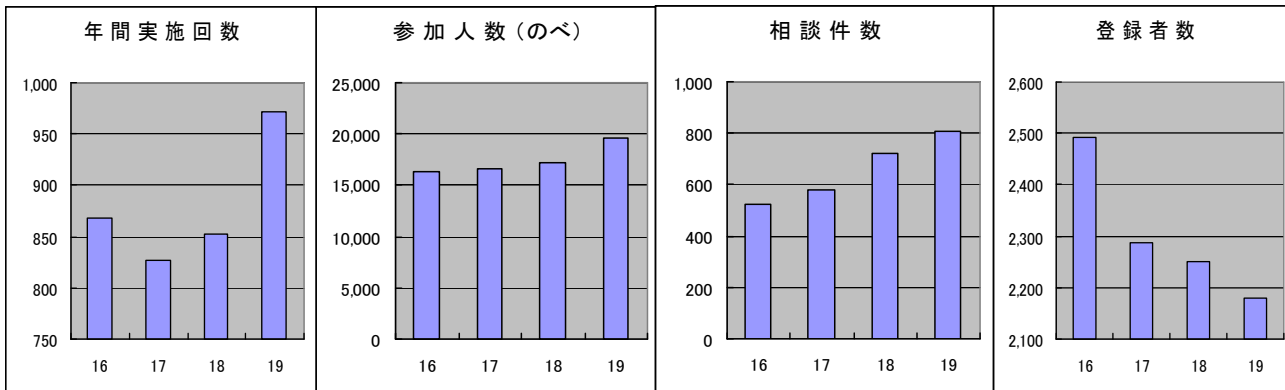
また，昨年度からは，子どもたちの活動や子育て相談の充実を図るために，園づくり活動指導員を配置しました。子どもにとっても保護者にとってもより安心して参加できる「遊び会」をめざし，保護者が自分の子育てを見直し・子育てを学ぶ機会となるように努めています。

現 状

○ 平成19年度公立幼稚園における子育て支援（遊び会）の状況

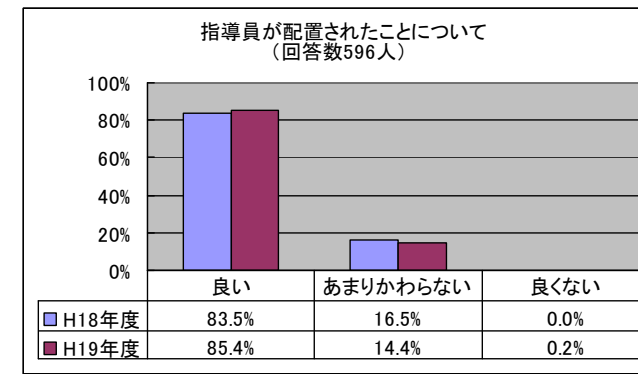
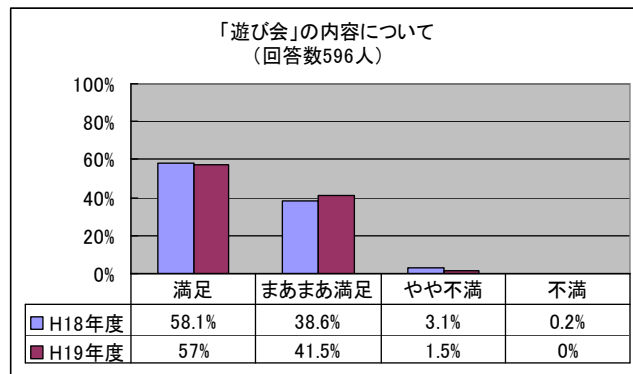
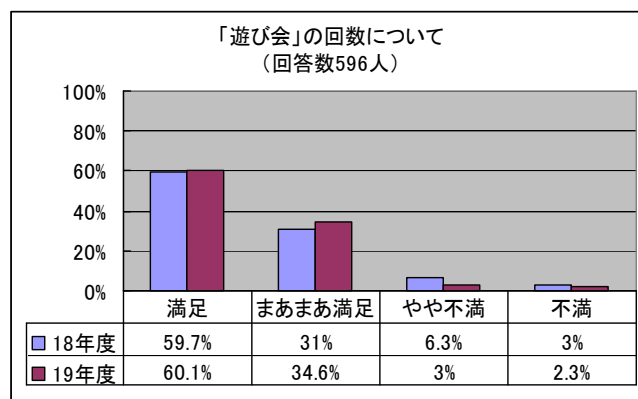
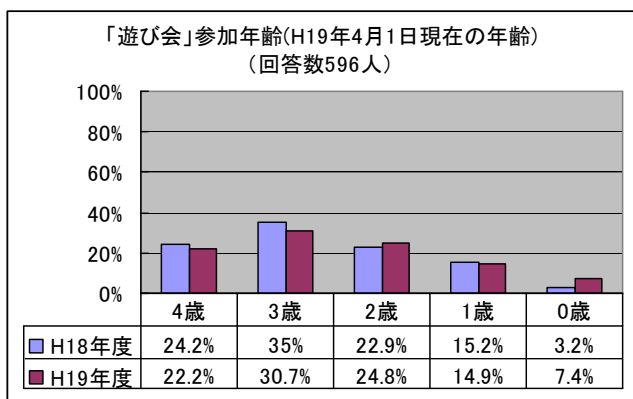
	園 名	実 施 回 数		時 間	年間実施回数(回)	年間参加人数(組)	年間相談件数(件)	登録者数(組)
1	四日市 幼	週1回(水)	月5回 [3歳月1第3(火)]	10:00~12:00	50	1, 127	54	107
2	橋 北 幼	週1回(木)	月4回 [3歳10月~月2回]	10:30~11:30	45	816	29	51
3	富 田 幼	週2回(水・木)	月6・7回[3歳月2~3回(木)]	10:00~11:30	59	1, 404	14	136
4	海 蔵 幼	週1・2回(火・木)	月4回	10:00~11:30	40	706	30	120
5	納 屋 幼	週1回(水)	月3回	10:00~11:30	40	606	7	57
6	泊 山 幼	週1回(水)	月3・4回	9:30~11:00	27	1, 087	56	184
7	内 部 幼	週1・2回(木・金)	月4・5回	10:00~11:30	41	1, 189	20	122
8	川 島 幼	週1回(水)	月4回	10:00~11:30	40	1, 226	60	158
9	神 前 幼	週2回(水・木)	月8回 [3歳月4回(木)]	10:00~11:30	81	861	68	49
10	三 重 幼	週1回(木)	月4回	10:00~11:30	46	682	27	80
11	保 々 幼	週1回(金)	月2~8回 [3歳10月~月2]	10:00~11:30	50	822	25	69
12	下 野 幼	週1回(月)	月4回	9:30~11:30	37	850	7	75
13	羽 津 幼	週1回(金)	月4回	10:00~11:30	40	861	77	96
14	富洲原 幼	週1回(火)	月4回	10:00~11:30	39	863	33	94
15	高花平 幼	週1回(水)	月4回3歳11月~月1回(金)	10:00~11:30	43	542	19	46
16	大矢知 幼	週1回(木)	月3・4回	10:30~11:45	25	522	38	97
17	八郷中央 幼	週1回(木)	月4回	10:30~12:00	35	576	35	54
18	桜 幼	週1回(水)	月4回	10:00~11:30	34	1, 333	111	106
19	常磐中央 幼	週1回(火)	月3回	10:00~11:30	24	1, 016	21	175
20	塩 浜 幼	週1回(木)	月3・4回	9:30~12:00	45	342	5	51
21	笹川中央 幼	週1回(金)	月3~4回11月~月4回	10:00~11:30	40	397	6	53
22	三重西 幼	週1回(水)	月4回	10:00~11:30	30	455	13	62
23	楠 北 幼	週1回(火)	月3回	9:30~11:30	31	702	45	94
24	楠 南 幼	週1回(木)	月3・4回	9:30~11:30	30	609	8	43
平成19年度 合 計					972	19, 594	808	2, 179

第3章 子どもたちを指導する上で特に重要と考えること



- 参加者数の伸びと比較して、登録者数が減少しているのは、参加者が固定化されてきたこと、1家族に複数の乳幼児がいることがわかります。

○ 平成19年度「遊び会」参加者アンケート 平成20年1月実施



- 保護者アンケートの結果からは、回数・内容・指導員の配置共に高い評価を得ています。しかし、一部に「遊び会」の回数について、開催を今以上に多くしてほしいという要望も寄せられています。

○ 参加の子どもの様子

- 同年齢の子どもとの遊びを経験することで、真似をしたり、おもちゃの取り合いをしたり、家では経験できないことができて楽しみに参加しています。特に、3歳児にとっては集団に少しずつ慣れていき、自分からかかわろうとする積極的な姿がみられました。

○ 保護者の声

- 子どもだけでなく保護者自身友だちができ、情報交換をし、つながる場となりました。
- 我が子と同年齢の子どもの姿や在園児の姿を見ることで、我が子の成長を確認し視野が広がりました。
- 指導員が配置されたことで、いろいろな経験ができるよう工夫してもらい、内容が充実しました。また継続的に子どもへかかわってもらうことで、より安心感を持って参加できたようです。

○ 各幼稚園からの報告

- ・ 幼稚園児が未就園児の受付をしたり、遊具を譲ったりするなど、小さい子にかかわる経験ができ、思いやりの気持ちや自信が育つ場となっています。
- ・ 幼稚園の教育内容を知らせたり、教師の園児へのかかわり方を伝えたりする良い機会になっています。
- ・ 来入園児にとっては、教師や園児、施設に慣れているため、入園をスムーズに迎えることができます。

塩浜幼保一体化園について

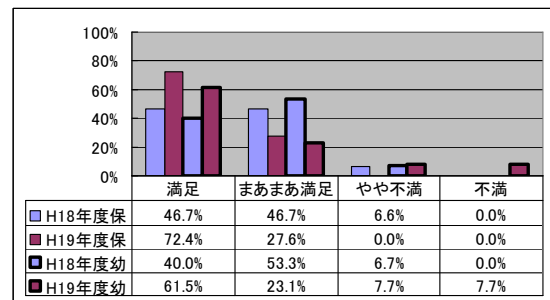
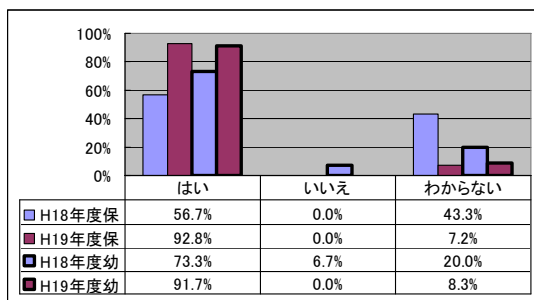
地域の乳幼児の減少により、園児が著しく減少している小規模園では、幼児期での発達段階で大切な協同・忍耐・思いやりなどの社会性を培うことのできる集団保育の効果期待できにくくなっています。

このような集団保育を円滑に実施できる園児数（集団）を確保するために、幼稚園児と保育園児を同じ就学前の子どもとしてとらえ、子どもの発達を踏まえた就学前教育の一貫性を図ることが大切であると考えました。幼保一体化園（愛称 塩浜みどり園）は開園して3年目となりました。

○ 塩浜地区 幼保一体化園保護者アンケート 平成20年2月実施

Q：一体化は望ましいと思うか。

Q：一体化園での保育内容をどう思うか。



- ・ 子どもたちは降園時間の違いはありますが、友達が増え、新しい遊びや経験が増えるなど、仲良く、元気に遊んでいます。
- ・ 幼稚園教諭免許と保育士資格の両方を有する職員が保育をしています。
- ・ 「四日市式幼保一体化カリキュラム」に基づいた保育を行っています。

○ 塩浜の一体化園では幼稚園と保育園の良い面を取り入れ、保育園の施設を共用しながら、幼保の子どもを同じ保育室で一緒に保育をし、一体的な運営を行っています。

◇ 市民活動団体が行う子育て支援事業

子育て支援を行う市民活動団体とは、地域住民が主体となって子育て支援を行う団体です。子育て支援運営委員会を設置し、地域住民の民主的な運営により活動するものをいいます。

現在、下野地区（平成14年度から）と富洲原地区（平成15年度から）で実施されています。

- 【内容】
- ・ 保護者とともに参加し、親子で遊びの体験をする。
 - ・ 未就園児を育てる保護者や家族への子育て相談を行う。 他

課題（今後の方向）

- 保護者が子育ての喜びや楽しさを感じ、安心感と自信をもってわが子と向き合えるため、また、幼稚園・家庭・地域がともに子どもの充実した生活を創造していくために、園づくり活動指導員の配置などを行い、遊び会の内容の充実を図っていきます。
- 各幼稚園では、地域の幼児教育のセンター的な役割が果たせるよう、情報発信に努め、子育てや教育相談に積極的に応じていきます。そして、保護者同士の交流・子育てについて学ぶ場としてのあり方を工夫していきます。